

日米科学技術協力事業「脳研究」分野
2017年度共同研究者派遣募集要項

①

日米科学技術協力事業「脳研究」分野における共同研究者派遣を下記により募集します。本事業は日米間の研究交流を推進するに当たり、特に若手研究者が、米国の研究に参加することによって新しい考え方・技術を学ぶと共に、日米共同研究開始のきっかけを掴むことを目的とします。このため共同研究者派遣には、2017年度に米国で共同研究を実施し、派遣期間中の業績は勿論のこと、帰国後も相互にその成果を通じて協力関係が継続できるような優れた人材を期待します。

ただし、予算交付が確約されていない時期での募集であることを予めご了承ください。

記

1. 応募資格： 国・公・私立大学及び関連する研究機関において研究に従事する若手研究者（文部科学省科学研究費補助金の応募資格があり、概ね35歳以下の者）
2. 研究分野： 脳一般に関する研究（以下に分野を示す）
 - ① 細胞・分子
 - ② 発達・可塑性・修復
 - ③ 行動・システム・認知
 - ④ 疾病の神経生物学
3. 派遣期間： 原則として9ヶ月以内
（ただし、会計年度を超えない期間とします。）
4. 派遣経費： 交通費・日当・宿泊料を支給します。
（自然科学研究機構で定める規程等によります。）
5. 選考・決定： 研究計画委員会の審議を経て、分野代表者が決定します。
（採択結果通知の時期は、2017年1月上旬の予定）
6. 派遣先との連絡： 応募者は、非公式に派遣予定先と連絡の上で応募ください。
7. 応募書類：

①共同研究者派遣申請書（様式1-1）	正本1部
②共同研究者派遣申請者調書（様式1-2）	正本1部
③研究計画（英文）（様式1-3）	正本1部
④履歴書（英文）（様式1-4）	正本1部
⑤派遣先の受入意思確認文書	写し1部
⑥補足資料（特に必要な場合のみ）	写し1部

上記①～⑥までの書類を提出願います。
また、応募書類の正本とは別に、①～⑥のPDFファイル（又はword等）をE-mailにて、下記提出先宛に提出ください。
※ 応募書類を、<http://www.nips.ac.jp/jusnou/>からダウンロードしていただき、ワープロソフトを使用して作成してください。
①については、概ね3枚以内に収まるように作成してください。
8. 提出期限： 2016年9月9日（金）（必着）
9. 提出先： 〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地
自然科学研究機構岡崎統合事務センター総務部国際研究協力課国際係
TEL: 0564-55-7137 FAX: 0564-55-7119 E-mail: japan-us-brcp@orion.ac.jp
10. その他： 採用された場合、派遣期間終了時に報告書（様式1-5）及び共同研究者派遣事業に関係する広報用写真を提出ください。また、派遣された翌年度の研究成果報告会（2018年11月中旬～12月中旬を予定）において研究成果報告をしていただきます。
採択者名及び報告書等はホームページ等に公表されるのであらかじめご承知おきください。また、本事業の成果を発表する際には、国内における所属先を明記のうえ、日米科学技術協力事業「脳研究」分野（Japan-U.S. Brain Research Cooperation Program）の助成を受けて行った研究の成果であることを表示ください。

11. 注 意 事 項: ①過去に助成を受けたものが再度応募する場合は、様式1-1「7. 派遣先における研究計画」と様式1-3「Research Plan Abstract」に、その必要性と理由を明確に記載ください。
- ②人権の保護及び法令等の遵守への対応が必要となる研究計画は、派遣先の受入意思確認文書に、治験審査委員会等での審査状況について必ず記載してください。

日米科学技術協力事業「脳研究」分野
2017年度グループ共同研究募集要項

日米科学技術協力事業「脳研究」分野におけるグループ共同研究を下記により募集します。
本事業は日米間の研究交流を推進するに当たり、日米両国の拠点的な研究グループ同士の安定した研究協力関係を形成することを目的とします。本グループ共同研究は、研究推進拠点方式による重点的共同研究を日米両国の特定機関の研究グループが2～3年間にわたり、継続的に共同研究を行います。今回の募集は、2017年度から実施が可能な計画を対象とします。また、本事業は若手研究者の養成を目的の一つとしているため、若手研究者の実験等への積極的な参画を推奨しています。
ただし、予算交付が確約されていない時期での募集であること、また、本事業に係る協定の有効期限の関係上、複数年にわたる長期的な支援についても不確定な状況であることを予めご了承ください。

記

- 1. 実施年度： 2017年度から2～3年間
- 2. 研究分野： 脳一般に関する研究（以下に分野を示す）
 - ① 細胞・分子
 - ② 発達・可塑性・修復
 - ③ 行動・システム・認知
 - ④ 疾病の神経生物学
- 3. 応募資格： 国・公・私立大学及び関連する研究機関において研究に従事する者（科学研究費補助金の応募資格のある者）、分担者については学生も可。
- 4. 支給経費： 日本側グループ組織の代表者及び分担者が米国で共同研究を実施する際の交通費・日当・宿泊料を支給します。（自然科学研究機構で定める規程等による。各年度あたり120万円程度を上限とします。）ただし、米国代表者においても共同研究に係る米国側経費負担等の措置を取る必要があります。
- 5. 選考・決定： 研究計画委員会の審議を経て分野代表者が決定します。
（採択結果通知の時期は、2017年1月上旬の予定）
なお、決定されたグループ共同研究の代表者は、次年度以降、各当該年度のグループ共同研究継続申請書を提出し、研究計画委員会で審査を受けるものとします。
- 6. 米国側代表者との連絡： 応募者は、非公式に米国側代表者と連絡の上で応募ください。
- 7. 応募書類：

①グループ共同研究申請書（様式2-1）	正本1部
②グループ共同研究計画書(英文)(様式2-2)	・ 正本1部
③相手先との連絡文書	写し1部
④補足資料（特に必要な場合のみ）	写し1部

上記①～④までの書類を提出願います。
また、応募書類の正本とは別に、①～④のPDFファイル（又はword等）をE-mailにて、下記提出先宛にご提出ください。
③については、相手先と共同研究実施の合意がとれていることが確認できる文書を提出願います。
※ 応募書類を、<http://www.nips.ac.jp/jusnou/>からダウンロードしていただき、ワープロソフトを使用して作成してください。
①については、概ね5枚以内に収まるように作成してください。

8. 提出期限: 2016年9月9日(金)(必着)

9. 提出先: 〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地
自然科学研究機構岡崎統合事務センター総務部国際研究協力課国際係
TEL: 0564-55-7137, FAX: 0564-55-7119, E-mail: japan-us-brcp@orion.ac.jp

10. その他: グループ共同研究代表者に、実施に必要な諸手続きを通知します。研究分担者の出張手続きは、代表者において調整のうえ行ってください。採用された場合、研究代表者は研究期間終了時に報告書(様式2-4)及びグループ共同研究に関係する広報用写真を提出ください。また、共同研究実施2年目には中間評価のための中間報告、共同研究終了の翌年度には研究成果報告会(11月中旬～12月中旬の予定)において研究成果報告をしていただきます。採択者名及び報告書等はホームページ等に公表されるので、あらかじめご承知おきください。また、本事業の成果を発表する際には、日米科学技術協力事業「脳研究」分野(Japan-U.S. Brain Research Cooperation Program)の助成を受けて行った研究の成果であることを表示ください。

11. 注意事項: ①過去に助成を受けた者が再度応募する場合は、様式2-1「8. 研究計画(1)研究計画全体の概要及び今後の見通し」と様式2-2「Research Plan」に、その必要性と理由を明確に記載ください。
②人権の保護及び法令等の遵守への対応が必要となる研究計画は、相手先との連絡文書に、治験審査委員会等での審査状況について必ず記載してください。

日米科学技術協力事業「脳研究」分野
2017年度情報交換セミナー募集要項

日米科学技術協力事業「脳研究」分野における情報交換セミナーを下記により募集します。本セミナーは日米間の研究交流を推進するに当たり、特に新たな研究領域を開拓すると共に、さまざまな研究交流のきっかけとなることを目的とします。

研究協力計画に関連する活動の情報交換を行うため、実施組織は日米両国からそれぞれ10名程度、期間は3～5日間程度とし、日本あるいは米国で開催されるものを対象とします。

なお、実施組織以外の研究者の参加が容易な時期場所等を考慮してセミナーを開催するように配慮願います。

ただし、予算交付が確約されていない時期での募集であることを予めご了承ください。

記

1. 開催年度： 2017年度（2017年6月～2018年2月の間に開催）
2. 研究分野： 脳一般に関する研究（以下に分野を示す）
 - ① 細胞・分子
 - ② 発達・可塑性・修復
 - ③ 行動・システム・認知
 - ④ 疾病の神経生物学
3. 応募資格： 国・公・私立大学及び関連する研究機関において研究に従事する者（科学研究費補助金の応募資格のある者）
4. 支給経費：
 - ・日本で開催の場合 … 日本人講演者の国内旅費及び会議費（*但し、バンケット代は不可、昼食の弁当は2,000円/人を上限とします。）
 - ・米国で開催の場合 … 日本人講演者の交通費・日当・宿泊料上記の経費について、2,000,000円程度を上限として支給します。ただし、米国側代表者においても開催に係る米国側経費負担等の措置を取る必要があります。

※当事業では、国内の若手研究者養成を目的の一つとしており、日本での開催を推奨しています。また、女性研究者の積極的な参加を推奨しています。
5. 選考・決定： 研究計画委員会の審議を経て、分野代表者が決定します。（採択結果通知の時期は、2017年1月上旬の予定）
6. 米国側代表者との連絡： 応募者は、非公式に米国側代表者と連絡の上で応募ください。また、米国側代表者と緊密な連絡をとりあい、各々の諸般の事情を考慮し、大幅な計画変更が生じることのないよう十分に話し合った上で応募ください。
7. 応募書類：

①情報交換セミナー計画調書(英文) (様式3-1)	正本1部
②BIOGRAPHICAL SKETCH(英文) (様式3-2)	正本1部×2名分

- ③相手先との連絡文書 写し1部
④米国側代表者が米国側申請機関に提出する申請書(英文) 写し1部
⑤補足資料(特に必要な場合のみ) 写し1部

上記①～⑤までの書類を提出願います。

また、応募書類の正本とは別に、①～⑤のPDFファイル(又はword等)をE-mailにて、下記提出先宛にご提出ください。

- ②については、日本側代表者と米国側代表者の2名分を作成ください。
③については、相手先とセミナー実施の合意がとれていることが確認できる文書を提出願います。

応募書類は、<http://www.nips.ac.jp/jusnou/>からダウンロードしていただき、ワープロソフトを使用して作成してください。

8. 提出期限: 2016年9月9日(金)(必着)

9. 提出先: 〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地
自然科学研究機構岡崎統合事務センター総務部国際研究協力課国際係
TEL: 0564-55-7137, FAX: 0564-55-7119 E-mail: japan-us-brcp@orion.ac.jp

10. その他: 採用された場合、代表者はセミナー終了時に報告書(様式3-3)及び本セミナーに係る広報用写真を提出ください。また、情報交換セミナーを開催した翌年度の研究成果報告会(2018年11月中旬～12月中旬を予定)において成果報告をしていただきます。
採択者名及び報告書等はホームページ等に公表されるので、あらかじめご承知おきください。また、本事業の成果を発表する際には、日米科学技術協力事業「脳研究」分野の助成(Japan-U.S. Brain Research Cooperation Program)を受けて行った研究の成果であることを表示ください。

11. 参考: 米国側参考ホームページアドレス
<http://grants.nih.gov/grants/guide/notice-files/NOT-NS-10-014.html>
日本側参考ホームページアドレス
<http://www.nips.ac.jp/jusnou/>

12. 注意事項: 過去に助成を受けた者が再度応募する場合は、様式3-1「6) Content and Purpose of the Seminar including Topics, Names of Speakers, and Tentative Agenda」に、その必要性と理由を明確に記載ください。

本応募の前に、様式3-1に準じた企画趣意書(日本語A4 1枚)をご提出いただければ、米国側との調整など本申請に係る諸事ご相談に応じます。

連絡先: 生理学研究所 研究計画委員長 定藤規弘

sadato@nips.ac.jp